

第9回全国書写書道総合大会 令和2年度全国学生書写書道展

主催 一般社団法人日本書字文化協会
共催 公益財団法人文字・活字文化推進機構
後援 文部科学省他

【文部科学大臣賞】

東京都・宝仙学園高校 1年
峯田 彩世

この度は文部科学大臣賞という素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。

今回は初めて草書に挑み、高校生として表現の自由を意識しながら作品を仕上げました。

全てが初めてだったので、まず字の大きさやかすれ具合に着目し、全体のバランスを見ることをしてみました。しかし最初につける墨の量や文字の大きさの配分などが難しく、とても苦戦しました。練習を繰り返し、学んだことは初めは多すぎるくらいに墨をつけ、かすれるところも表現のひとつとして思いっきり書くということです。また、墨をたくさんつけて書いた文字は小さめに書き、かすれが多い文字は大きく書くことで文字のバランスや一文字一文字の字の主張もうまくバランスがとれることを学びました。

次の機会にはかな文字にも挑戦していきたいと思っています。高校生になってから時間を取れることが少なくなっていますが、時間に余裕がある時にこれからも書道に励んでいこうと思います。